

試験対象車の選定

選定条件1 (同一車種間での比較 (盗難防止機能付き/無し))

カーアラームやイモビライザなどの盗難防止機能の効果を正確に把握するため、同一車種で、同じ盗難防止機能が装備されているグレードと、装備されていないグレードの2台を選定しました。



選定条件2 (異なる車種間の比較)

異なる車種による同じ盗難防止機能の性能を比較するため、2車種の比較を行いました。また、その他に、盗難率の高い自動車の中からも1車種を選び、試験を実施しました。



調達方法

市場に流通する車という条件から、試験対象車の調達は、一般の販売店から一般の方と同じ手続きで新車を購入しました。



試験対象車 (装備)

選定条件1、2をもとに、市場に多く流通している車の中から選びました。

	盗難防止機能			
	ドアロック	ハンドルロック	イモビライザ	カーアラーム
A1車	●	●		
B1車	●	●		
A2車	●	●	●	●
B2車	●	●	●	●
C車	●	●	●	●

※A車、B車、C車は車種の違いを表わしています。

※1車、2車は装備の違いを表わしています。

したがって、A1車とA2車は同じ車種で装備が異なる車です。